

## 青ヶ島の火山活動解説資料（平成 25 年 10 月）

気象庁地震火山部  
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。  
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

### ○ 活動概況

#### ・噴気など表面現象の状況

手取山（丸山の北北西約 1 km）に設置してある遠望カメラによる観測では、丸山西斜面に噴気は認められませんでした（図 1）。

7 日に第 3 管区海上保安本部が実施した上空からの観測によると、黒崎付近から幅約 300m で北東方向へ約 500m に伸びる帯状の薄青白色の変色水域を確認しました（図 2）。この変色水域は付近の海水温よりも若干海水温が高温でした。また、黒崎の斜面に白色噴気を確認しました。三宝港の南東側海岸約 400m、沖合に約 300m の範囲で薄褐色の変色水域を確認しました（図 3）。カルデラ内部及び大凹部南斜面の地熱地帯においては、噴気等の火山活動は認められませんが、通常の地熱活動は認められました。

青ヶ島では、このような変色水がこれまでも観測されています。

#### ・地震や微動の発生状況（図 5 - ①）

青ヶ島付近を震源とする火山性地震及び火山性微動は観測されませんでした。

#### ・地殻変動の状況（図 5 - ②）

GPS 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められませんでした。



図 1 青ヶ島 丸山西斜面の状況

（10 月 27 日 手取山遠望カメラによる）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 25 年 11 月分）は平成 25 年 12 月 9 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、海上保安庁、国土地理院及び東京都のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 23 情使、第 467 号）。



図2 青ヶ島 黒崎付近変色水（10月7日 第3管区海上保安本部撮影）  
薄青白色の変色水を確認しました。



図3 青ヶ島 三宝港付近変色水（10月7日 第3管区海上保安本部撮影）  
薄褐色の変色水を確認しました。



図4 撮影位置図  
は撮影方向を示します。

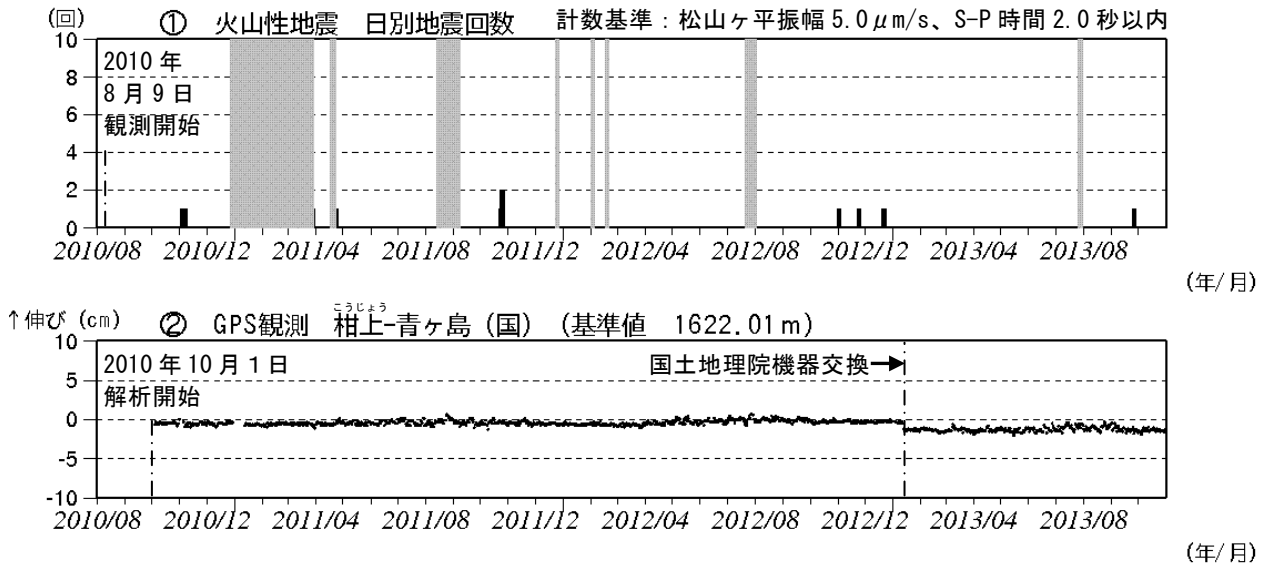


図5 青ヶ島 火山活動の推移（2010年8月9日～2013年10月31日）

- ① 青ヶ島周辺の日別地震回数
  - ・グラフの灰色部分は機器障害による欠測を示します。
- ② GPS連続観測による基線長変化（国）：国土地理院
  - ・②は図6のGPS基線②に対応しています。
  - ・グラフの空白部分は欠測を示します。



小さな白丸(○)は気象庁、小さな黒丸(●)は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。  
(国)：国土地理院、(都)：東京都

図6 青ヶ島 観測点配置図  
GPS基線は図5の②に対応しています。